

施策評価調書

1 施策の概要

(1)	施策名	地域に開かれた学校づくりの展開					
(2)	総合計画の体系	第 4 章	個性がひかる学びと文化創造のまちづくり				
		第 1 節	学ぶ意欲と主体性を育てるまちづくり				
		第 30 細節	地域に開かれた学校づくりの展開				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		191	187	194	
		従事職員数		0.20 人	0.20 人	0.20 人	
		所要人件費(B)		1,590	1,671	1,634	
		総事業費(A+B)		1,781	1,858	1,828	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	0	0	0
				その他	0	0	0
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	1,781			1,858	1,828		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	学校教育支援者活用延べ回数	目標値 (単位:回)	10,325.00	10,500.00	10,500.00
		実績値 (単位:回)	11,067.00	10,322.00	
		達成度(%)	107.2	98.3	
目標値の積算方法	(学校支援者登録者数)×(活用回数) (1,475人)×(7回)<h26年> (1,500人)×(7回)<h27年~>				
指標内容		目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	
		達成度(%)	0.0	0.0	
目標値の積算方法					

3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

今や、ボランティアは学校園において欠かすことのできない支援人材である。特に市内に新しい大学ができるなど、大学生がボランティアとして学校園に入る機会が増えており事業の重要性は増している。今後、学生の希望と学校園のニーズをうまくマッチングさせて活用していくことが課題である。

4 施策の評価

次年度の 優先 順位	施策を構成する 事務事業名	室課名	事業 番号	市 単 独 事 業 区 分	施 策 へ の 貢 献 度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低					合 計	今 後 の 方 向 性 (実 施 計 画)
						妥 当 性	有 効 性	効 率 性	公 平 性	持 続 可 能 性		
1	学校等支援者ボランティアネットワーク事業	教育センター	00931	全部	大	18	14	14	18	18	82	継続
2											0	
3											0	
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方												